全学科共通 I	科	英語講読ⅢA		1単位	担	鈴木基伸
平成29年度3学年	目	コード: 03127	履修単位	前学期	当	メレント (社)
本校教育目標: ④	JABE	证 学習·教育到達目標:	プロク	ラム学習・	教育:	到達目標:

科目概要: 1,2 年次に学習した基礎的な文法や語彙を基に、さらにそれらの増強をはかりながら効果的に英文を読む技能を身につける。まとまりのある英文のパラグラフの構成・展開を把握することにより情報を読み取ることを学ぶ。また多読活動も継続して行い、教科書以外の英文を読むことによって英文読解能力を高める。

教科書: Polestar English Communication III(数研出版)

その他: めざせ 100 万語読書記録手帳(昨年使用したもの) 多読教材

評価方法: 中間試験(30%) 定期試験(50%) / 課題(20%)

授 業 内 容	授業 時間			
(1) オリエンテーション 英語診断テスト	2			
(2) Lesson 1 Language and Communication (1)	2			
(3) Lesson 1 Language and Communication (2)	2			
(4) Lesson 1 Language and Communication (3)	2			
(5) Lesson 2 Media and the Internet (1)	2			
(6) Lesson 2 Media and the Internet (2)	2			
(7) Lesson 2 Media and the Internet (3)	2			
(8) Lesson 3 Modern Culture and Custom (1)	2			
(9) Lesson 3 Modern Culture and Custom (2)				
(10) Lesson 3 Modern Culture and Custom (3)				
(11) Lesson 4 Technology and Society (1)				
(12) Lesson 4 Technology and Society (2)				
(13) Lesson 4 Technology and Society (3)				
(14) Lesson 9 How to Worry Well				
(15) まとめ				

## 達成度目標

- (ア) 意味のまとまりで区切って英文を読むことができる。
- (イ) パラグラフの構造に注意して英文を読むことができる。
- (ウ) パラグラフの情報の流れに注目して英文を読むことができる。
- (エ) リーディングのポイントを押さえて、日常的な話題を扱った文章を効率的に読むことができる。
- (オ) 授業内外の多読活動を通じて、2万語以上の英文を読む。
- (カ) TOEIC300 点相当の英語運用能力を有する。

特記事項: TOEIC300 点相当」とは、本授業が受講者全員の300 点得点を保証するという意味ではなく、科目成績とTOEIC との回帰直線において科目成績60点がTOEIC300点に対応することを意味する。多読活動については、読み易さレベル(YL)の2.0-3.0を目安に、1分間100語以上のスピードで読めることを目指す。